

Kaspersky Embedded Systems Security スタンドアロン インストールガイド

2022/4/6

株式会社カスペルスキー
セールスエンジニアリング本部

Ver. 1.3

1.	管理方式とインストール方式 概要	3
2.	パッケージの準備	4
3.	Kaspersky Embedded Systems Security のインストール	5
4.	ローカルコンソールのインストール.....	11
5.	初期設定.....	14

1. 管理方式とインストール方式 概要

Kaspersky Embedded Systems Security は、スタンドアロン形式でインストールすることができます。また、管理サーバー(Kaspersky Security Center ; KSC)を使用し、予めインストールするモジュールを選択したインストールパッケージを作成することも出来ます。

スタンドアロン形式でインストールした場合でも、ネットワークエージェントをインストールすることで、管理サーバーでの集中管理が可能になります。

管理サーバーを使用せず、ローカルコンソールやコマンドラインによる管理も可能です。

詳しくは、Kaspersky Embedded Systems Security の製品説明資料、オンラインヘルプをご参照ください。

本書では、Kaspersky Embedded Systems Security をスタンドアロン形式でインストールする手順を示しています。

初期設定では最低限必要なアンチウイルス機能のみ有効にしています。その他の必要な機能も同様に開始させていただきます。

2. パッケージの準備

※ 本書は、Kaspersky Embedded Systems Security をインストールする手順を示しています。

① 以下 URL より、インストールパッケージをダウンロードします。

<https://www.kaspersky.co.jp/small-to-medium-business-security/downloads/embedded-systems>

3.1.0.461 日本語を選択し、ダウンロードをクリックします。

Kaspersky
EMBEDDED SYSTEMS SECURITY

最新プログラム、リリースノート、各種ガイドなどをダウンロードいただけます。

Kaspersky Embedded Systems Security

最新バージョン

バージョン 3.1.0.461 Windows | Full distributive 日本語 ダウンロード

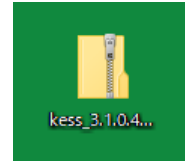
最新バージョン

バージョン 3.0.0.102 | Windows ダウンロード

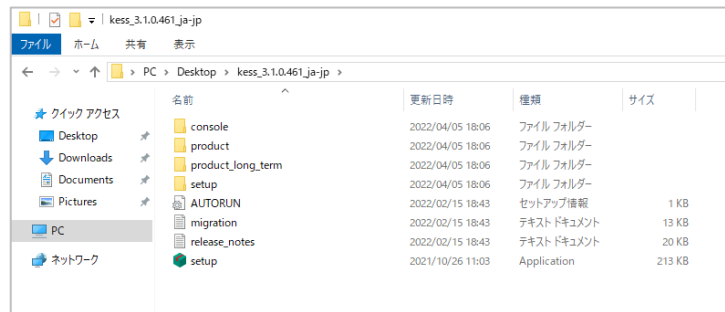
3. Kaspersky Embedded Systems Security のインストール

Kaspersky Embedded Systems Security を対話型でインストールします。

- ① ダウンロードした ZIP ファイルを展開します。



- ② 展開したフォルダーから setup をダブルクリックで実行します。

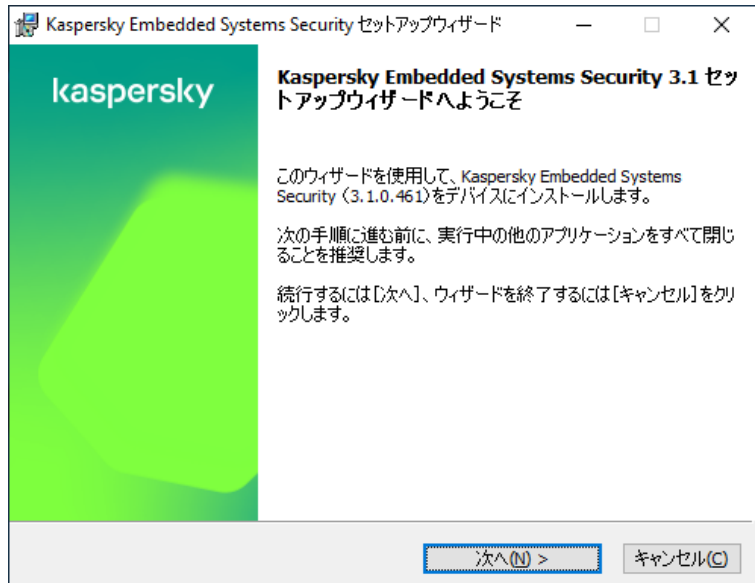


- ③ アプリケーション起動コントロールによるデフォルト拒否機能を使用し、アンチウイルス機能を使用しない場合は、「Default Deny テクノロジーによるコンピューターの保護」を選択します。

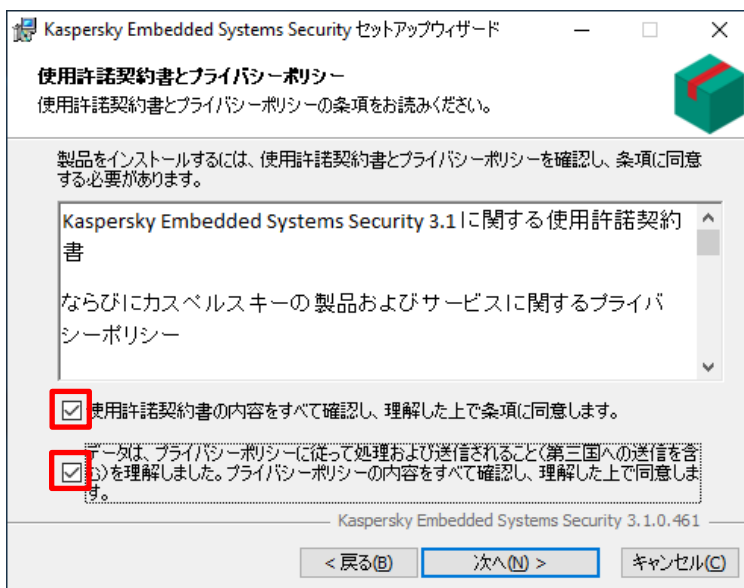
デフォルト拒否機能とアンチウイルス機能を併用する、もしくは、アンチウイルス機能を使用する場合は、「アンチウイルスベースでのコンピューターの保護」を選択します。



- ④ 「次へ」をクリックします。



- ⑤ 使用許諾とプライバシーポリシーに同意します。（同意出来ない場合は使用出来ません。インストールを中止してください。）



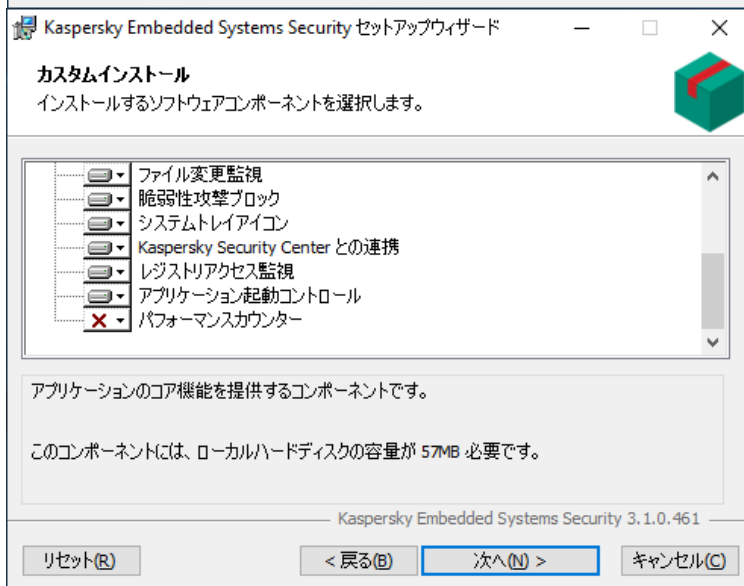
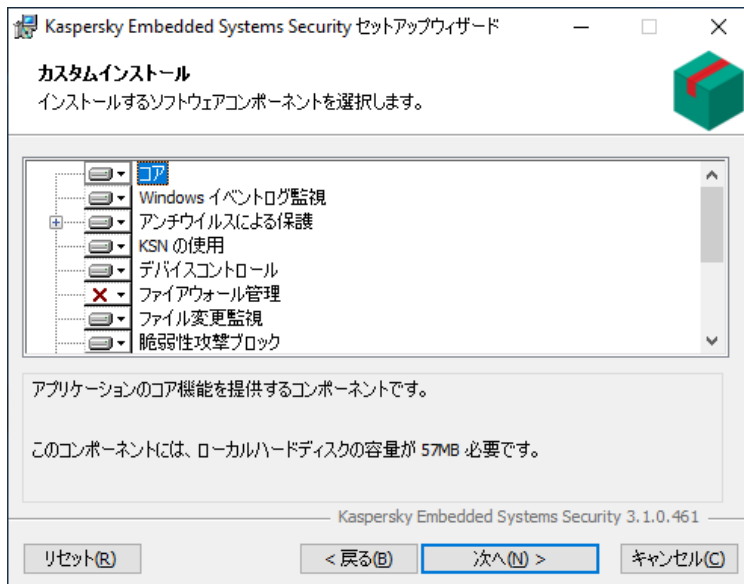
- ⑥ インストールするモジュールを選択します。

Kaspersky Security Center による集中管理を行う場合は、Integration with Kaspersky Security Center を選択します。

システムリソースが十分でない場合は、インストールモジュールを十分検討し、選択してください。

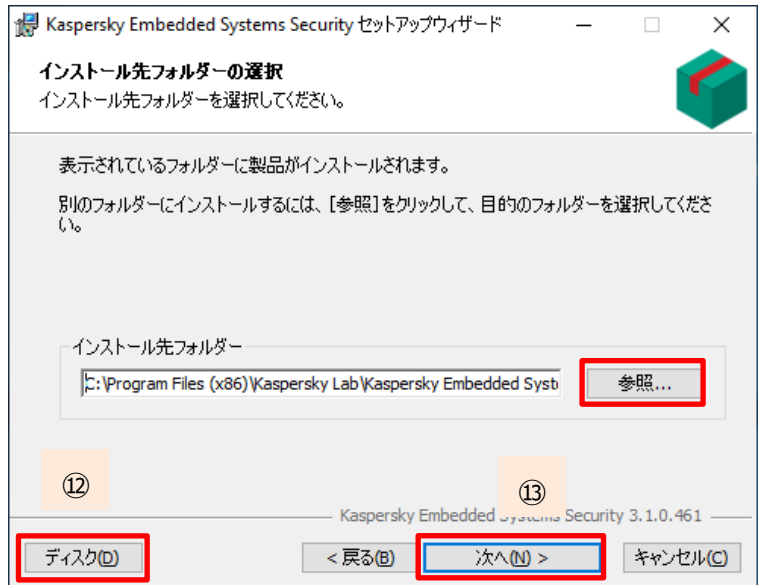
機能の有効・無効はインストールモジュールでの選択だけでなく、インストール後の設定で行うことが出来ます。

Windows イベントログ監視、ファイル変更監視、レジストリアクセス監視には、Compliance Edition ライセンスが必要です。

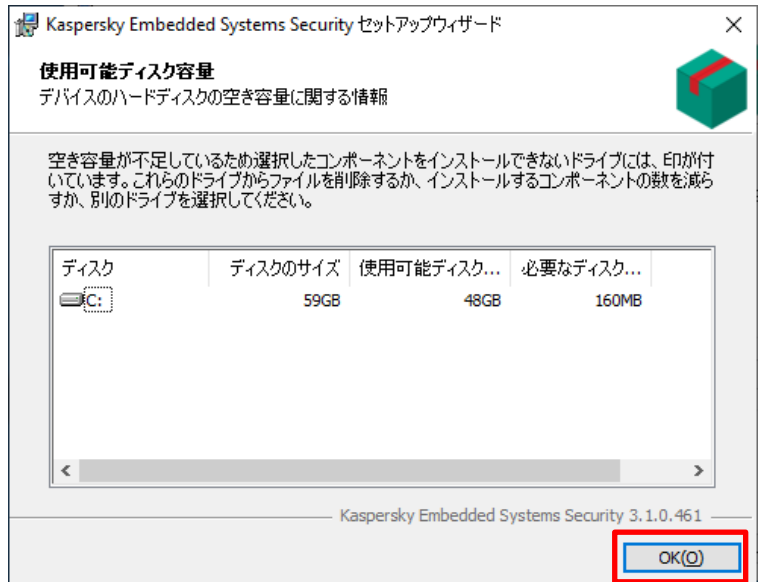


- ⑦ インストールするドライブを選択することができます。指定は参照から行います。ドライブの空き容量を確認することができます ⑫
△

デフォルトの C ドライブにインストールする場合は、そのまま「次へ」を選択します。

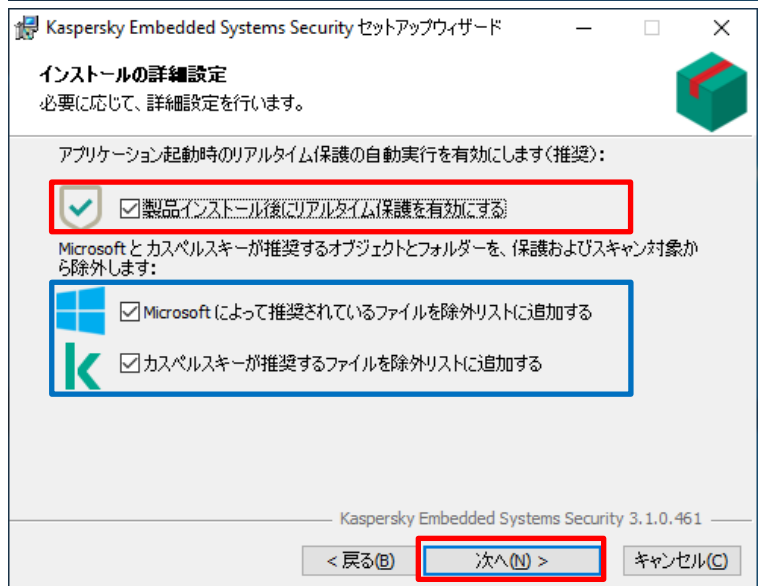


- ⑧ ドライブ情報を確認し、OK をクリックします。

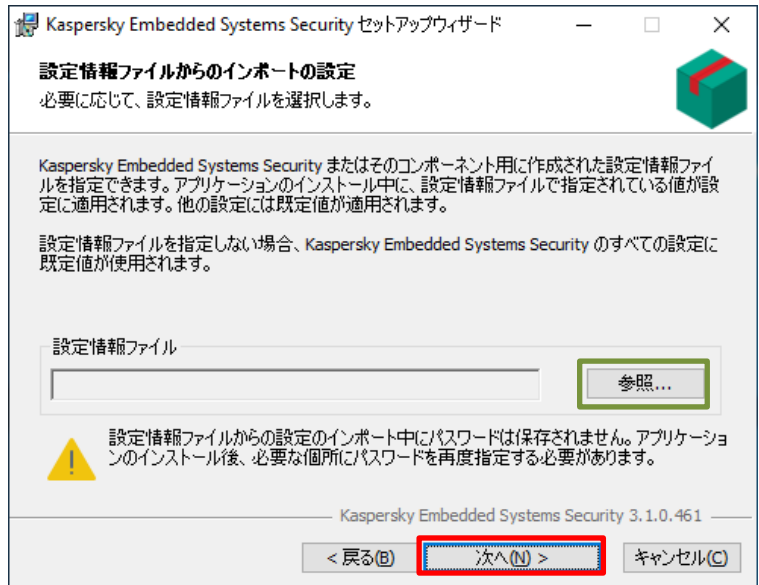


- ⑨ インストール後にリアルタイム保護を有効にします。(赤枠)

デフォルトの除外設定を追加します。(青枠)

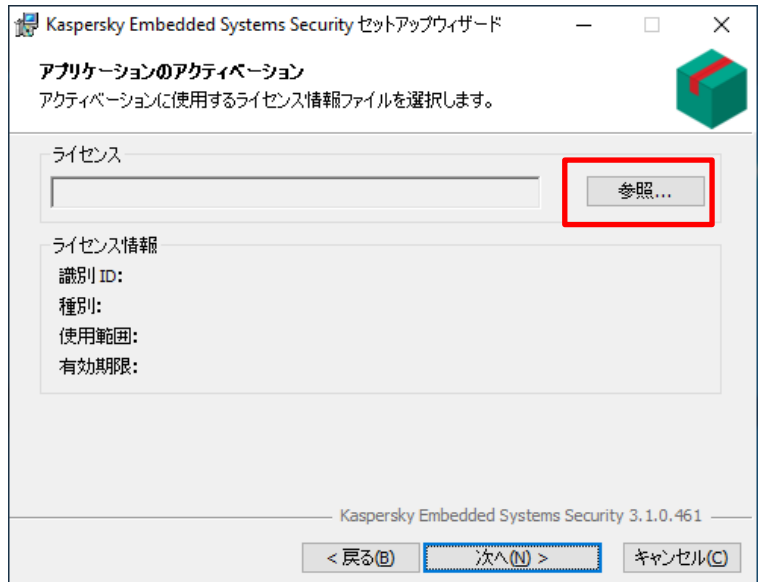


- ⑩ 既にインストール済みの端末から設定ファイルをエクスポートし、この端末にインポートして同じ設定にすることができます。
設定ファイルがなければ、そのまま「次へ」をクリックします。

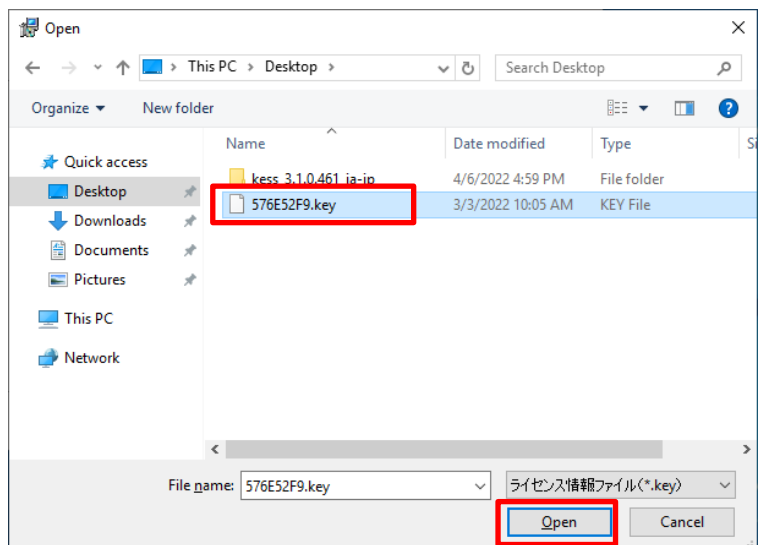


- ⑪ ライセンスキーファイルを選択します。ライセンスキーファイルは購入元から納品されませす。
「参照」をクリックします。

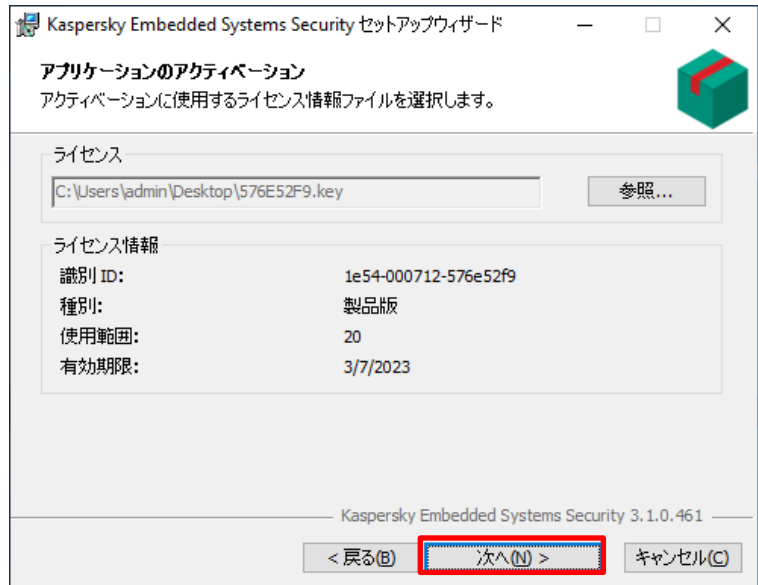
製品評価を希望する場合は、カスペルスキーまでご連絡ください。



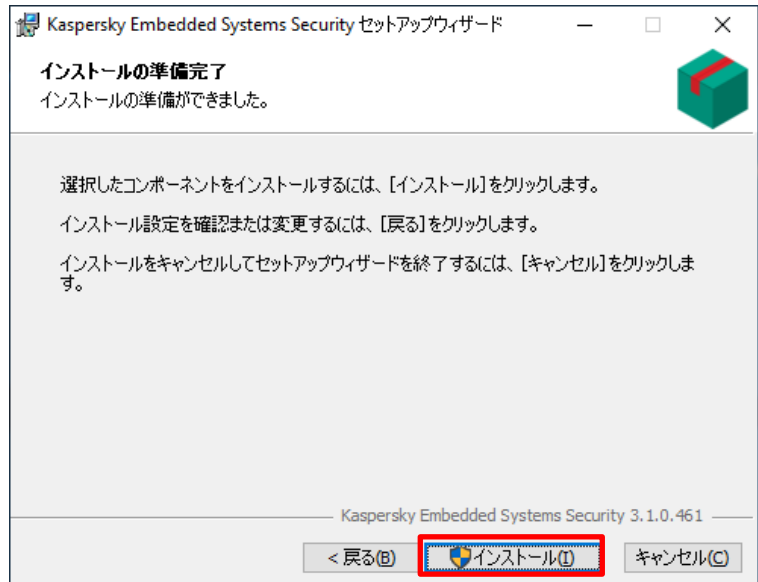
- ⑫ キーファイル (*.key) を選択し、「Open」をクリックします。



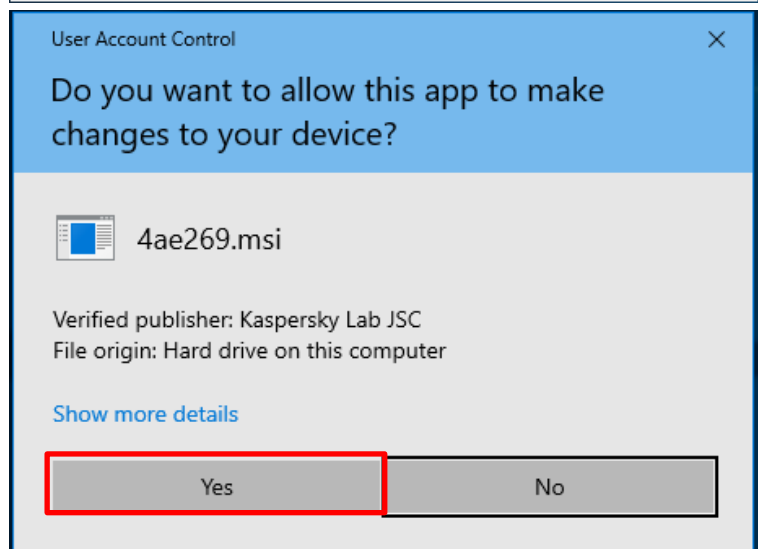
⑬ 「次へ」をクリックします。



⑭ 「インストール」をクリックします。



⑮ ユーザーアクセス制御（UAC）の警告が表示された場合は、「Yes」をクリックし、続行します。



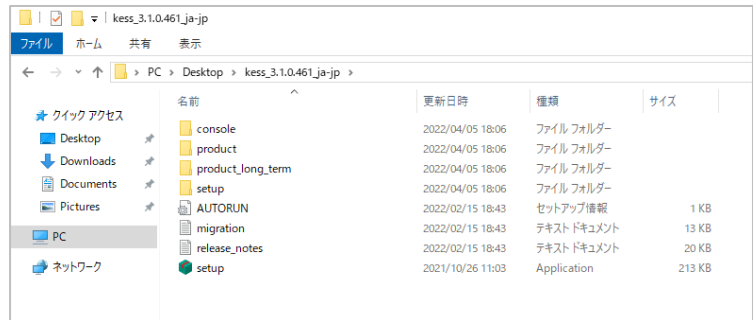
kaspersky

- ⑩ インストールが完了したら、「OK」をクリックします。

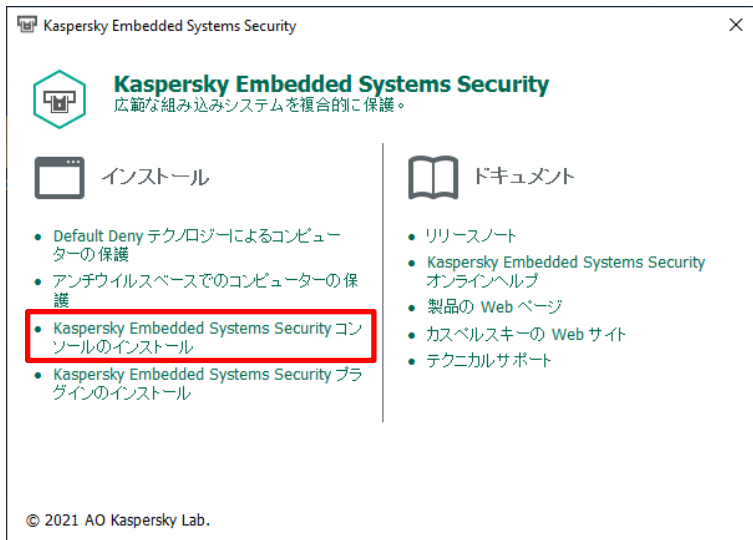


4. ローカルコンソールのインストール

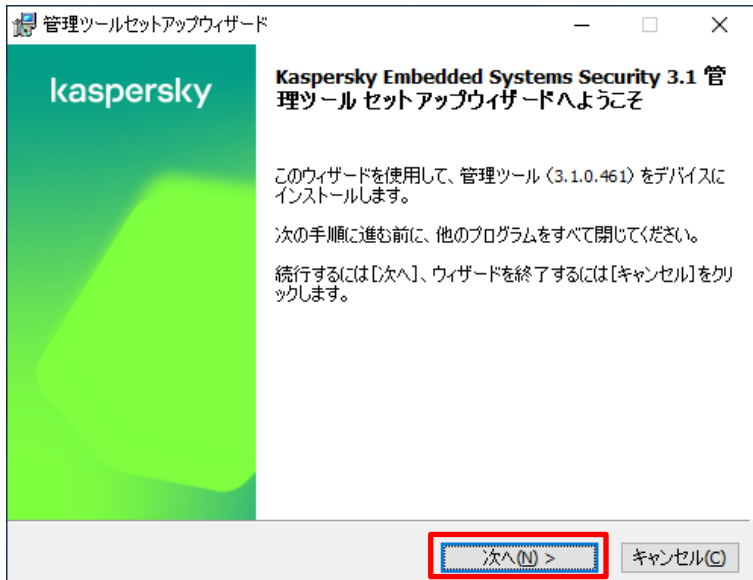
- ① インストーラーを閉じている場合は、2 ②で指定したフォルダーを開き、setup をダブルクリックで実行します。



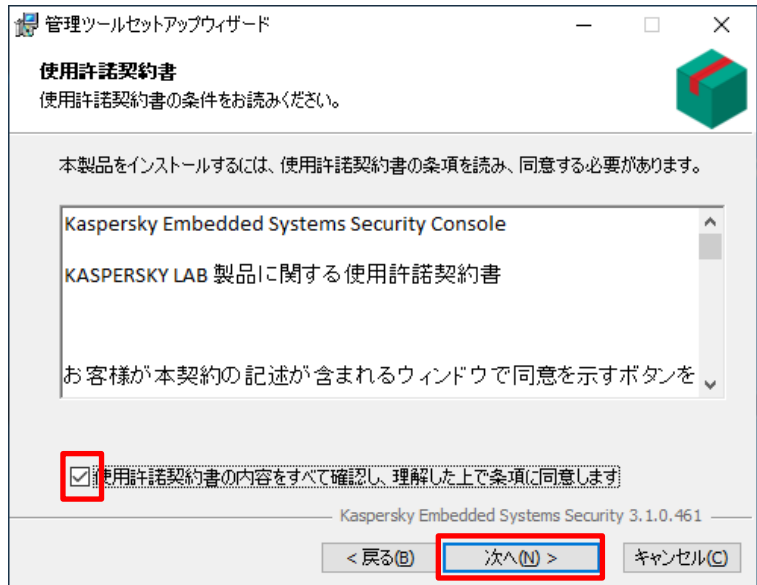
- ② コンソールのインストールを選択します。



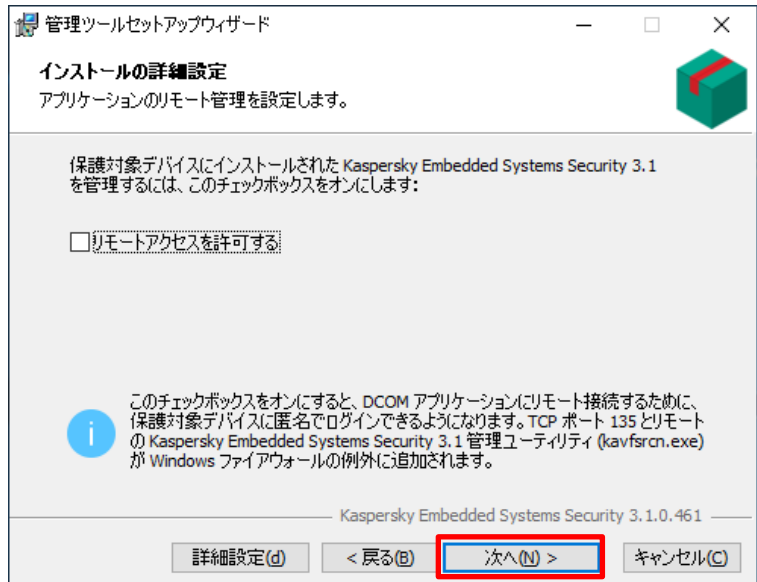
- ③ 「次へ」をクリックします。



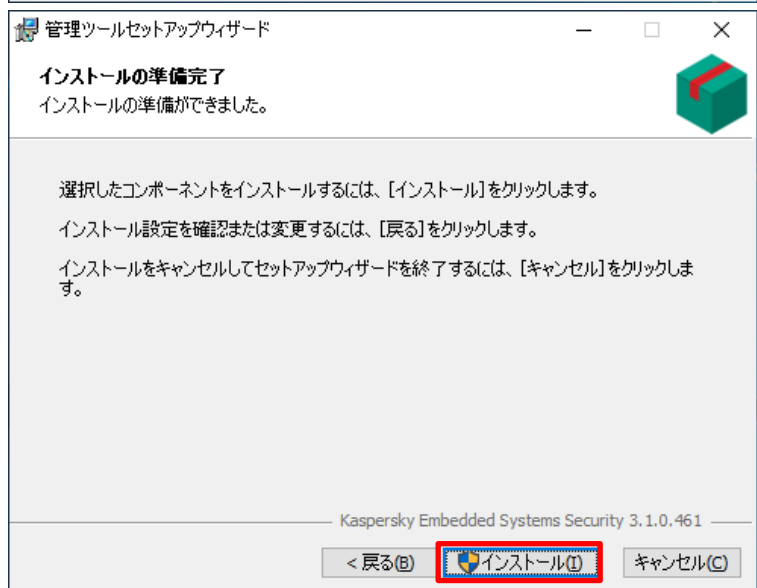
- ④ 使用許諾に同意し、「次へ」をクリックします。



- ⑤ 「次へ」をクリックします。

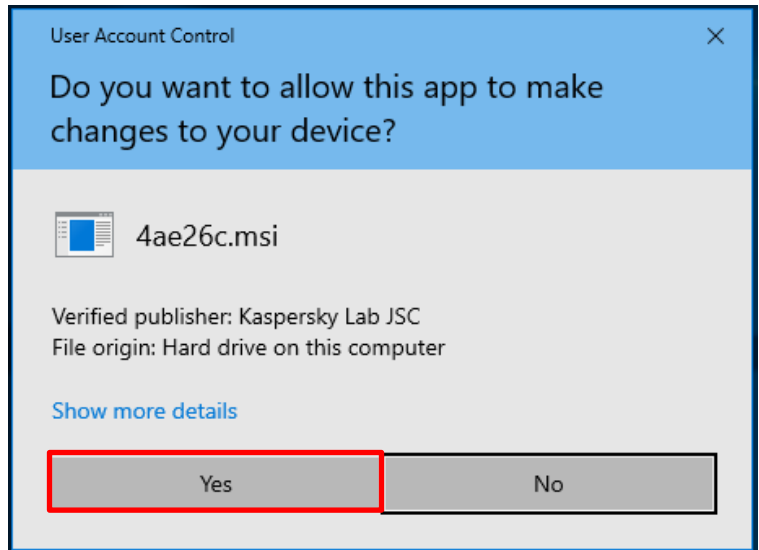


- ⑥ 「インストール」をクリックします。



kaspersky

- ⑦ ユーザーアクセス制御（UAC）の警告が表示された場合は、「Yes」をクリックし、続行します。



- ⑧ インストールが完了したら OK をクリックします。



5. 初期設定

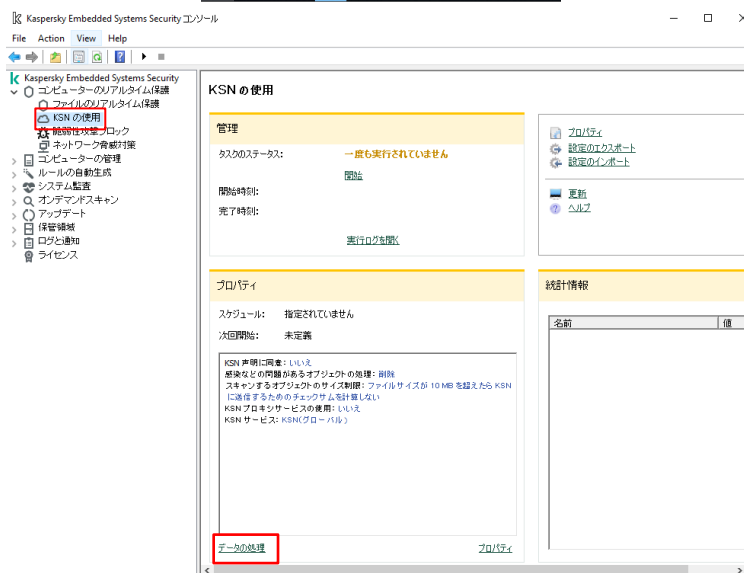
- ① スタートメニューから、Kaspersky Embedded Systems Security コンソールを開きます。



- ② 「KSN の使用」を開き、「データの処理」を開きます。

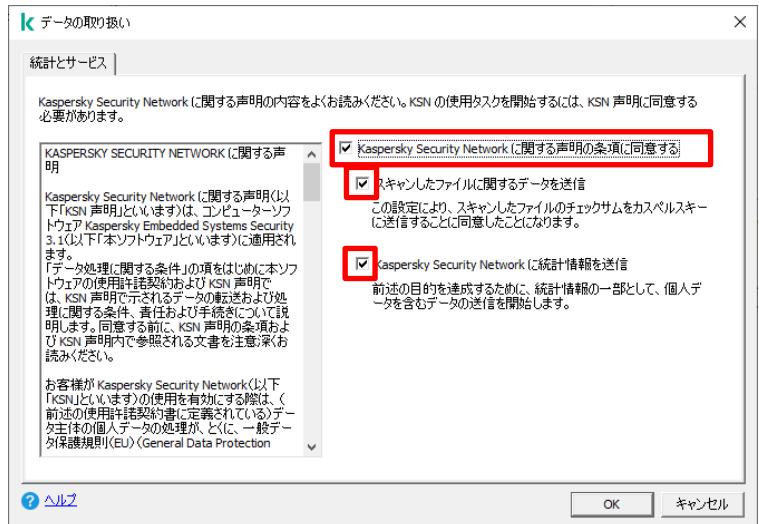
****注**

KSC を使用し集中管理する場合は、
KSC のポリシーで KSN 設定を行うことが
出来ます。

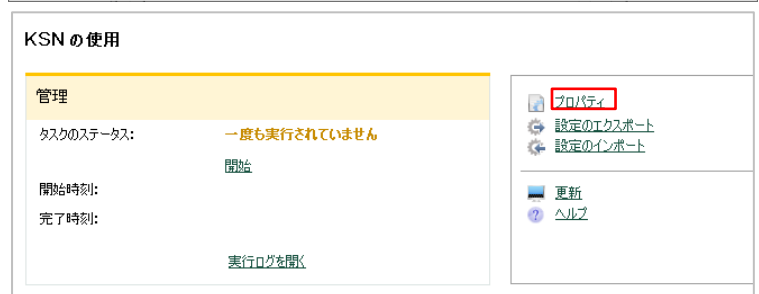


③ KSN 使用に同意します。

同意は任意です。同意しない場合は、KSN を有効にせずに、保護機能を使用します。
セキュリティレベルは使用しない場合に比べ低下します。

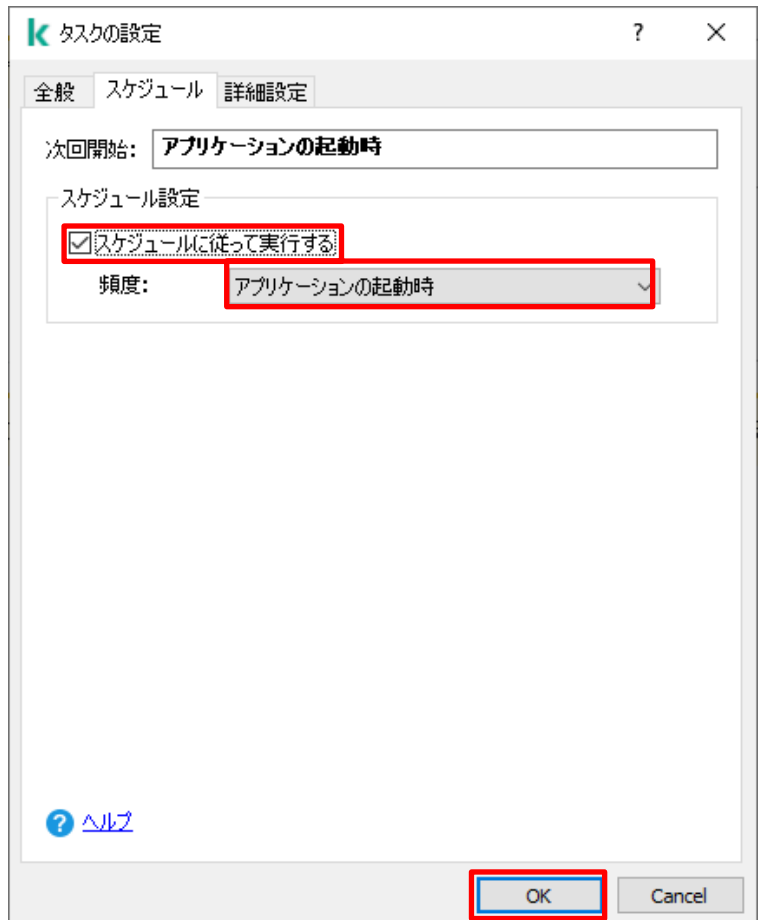


④ プロパティを開きます。

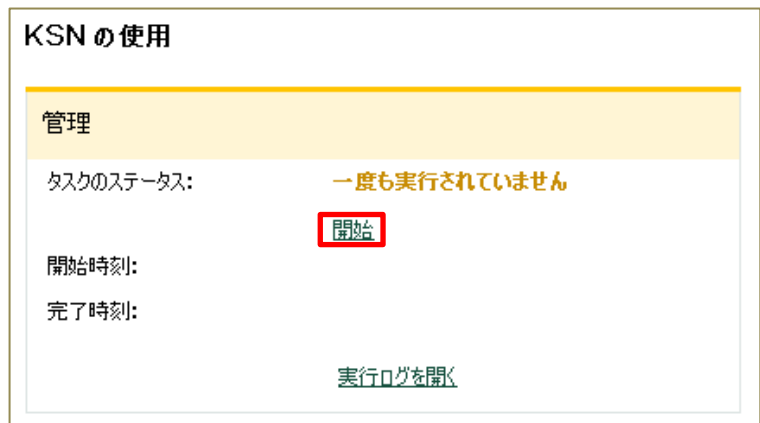


⑤ 機能が常に動作するように、「スケジュールに従って実行する」にチェックを付け、アプリケーションの起動時に機能起動タイミングを設定します。

OK をクリックします。



⑥ 「開始」をクリックします。



⑦ KSN が有効になったことを確認します。



⑧ 次に定義データベース更新スケジュールを設定します。
プロパティを開きます。

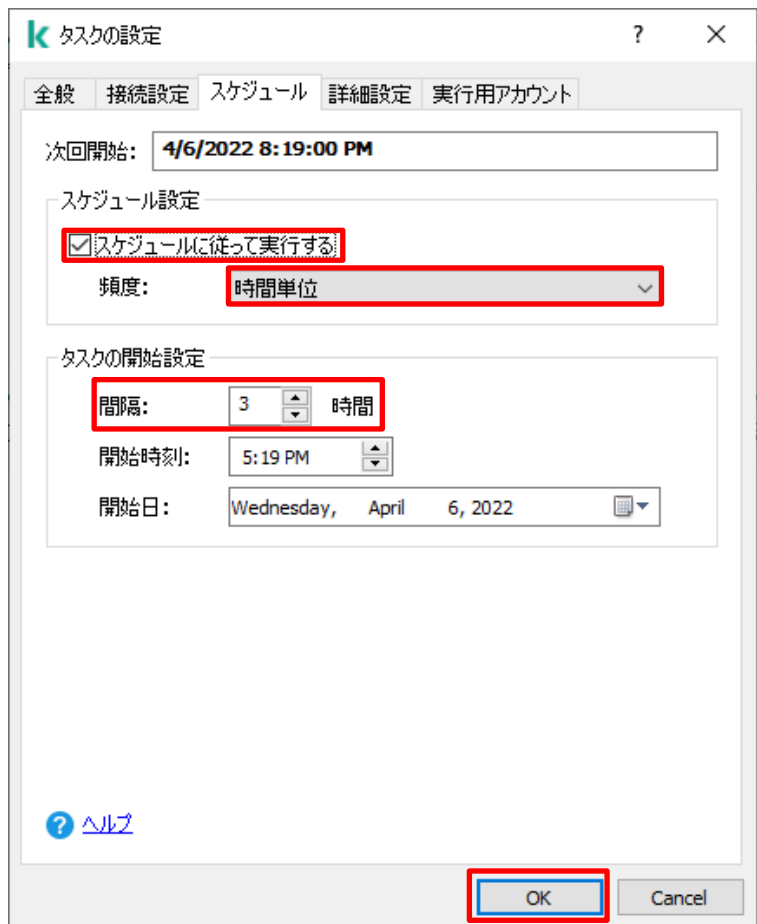
****注**

KSC を使用し集中管理する場合は、
KSC のグループタスクで定義データベース
更新を設定します。本設定は行いません。

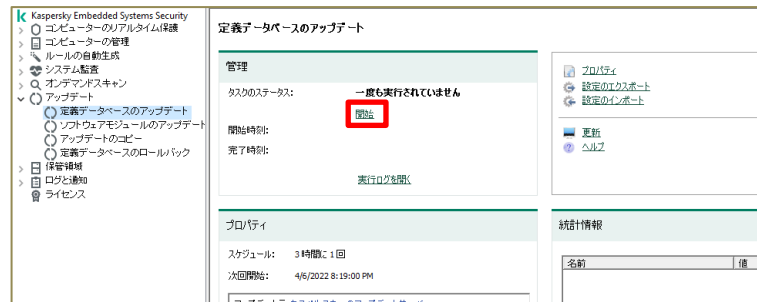


- ⑨ 機能が常に動作するように、「スケジュールに従って実行する」にチェックを付け、頻度は時間単位にし、間隔を設定します。デフォルトは3時間ごとです。

OK をクリックします。



- ⑩ 「開始」をクリックします。



- ⑪ 定義データベース更新が行われることを確認します。



株式会社カスペルスキー

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 7F

カスペルスキー公式ホームページ <https://www.kaspersky.co.jp>

法人のお客様向けダウンロード資料 <https://kasperskylabs.jp/biz/>

©2022 Kaspersky Labs Japan. Kaspersky Anti-Virus および Kaspersky Security は、AO Kaspersky Lab の登録商標です。

その他記載された会社名または製品名などは、各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません。

記載内容は 2022 年 4 月現在のものです。記載された内容は、改良の為に予告なく変更されることがあります。